



HAGI-OUKAN ROUTE MAP

四十二の曲がり

かえらじと思いさだめし旅なれば、一入(ひとしほ)ぬるる涙松かな



終神社



緑の伝承



| 萩往還サイト |

<http://hagi-okan.yamaguchi-city.jp/>

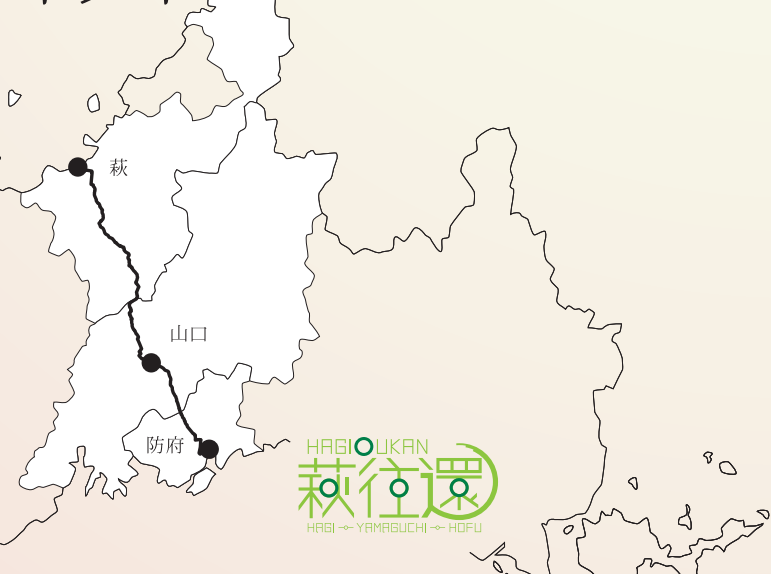


萩の街並

# 萩往還 ルートマップ

歴史の道

萩市〜山口市〜防府市



HAGI-OUKAN  
萩往還  
HAGI → YAMAGUCHI → HOFU

吉田松陰歌碑(涙松遺址)より

## 萩往還についてのお問い合わせ先

### ◆ 山口観光コンベンション協会

〒753-0042 山口県山口市惣太夫町2-1 JR山口駅2階  
tel.083-933-0088 fax.083-933-0089  
ホームページ : <http://yamaguchi-city.jp/>

### ◆ 萩市観光協会

〒758-0061 山口県萩市椿3537-3 「JR萩駅隣」  
tel.0838-25-1750 fax.0838-25-2073  
ホームページ : <http://www.hagishi.com/>

### ◆ 防府市観光協会

〒747-0034 山口県防府市天神1-6-37 「天神ピア」  
tel.0835-25-2148 fax.0835-25-4537  
ホームページ : <http://www.kanko-hofu.gr.jp/>



六軒茶屋跡

歴史を感じ、自然を感じる

# 萩往還を歩こう。

選定／文化庁

歴史の道百選（一九九六年）

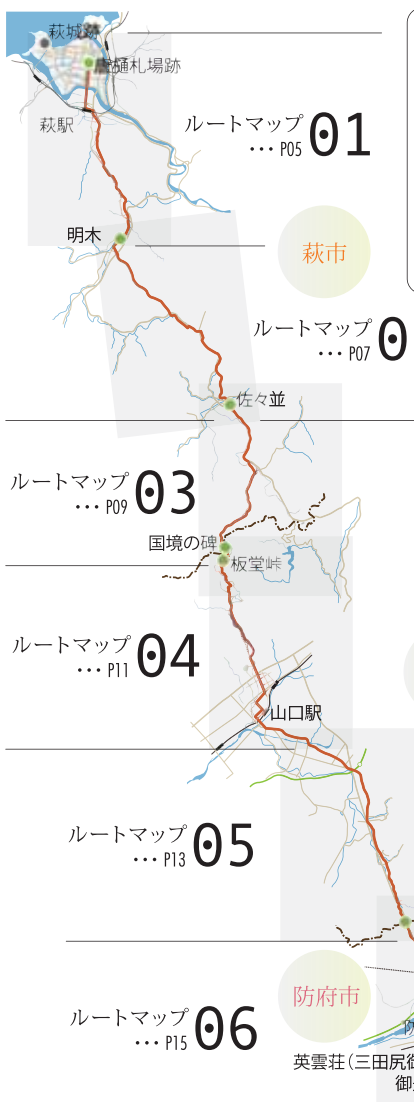
選定／社団法人日本ウォーキング協会

美しい日本の歩きたくなるみち500選  
（二〇〇四年・萩／山口間）

1989年  
国の史跡に  
指定



萩往還全行程マップ



萩往還は日本海に面した萩城下町（唐樋札場／萩市）から瀬戸内海への海港・三田尻（三田尻御茶屋／防府市）までを結び、全長約53 k mの街道です。

## 時を越え、新しい出会いへと誘ってくれる萩往還。

萩往還は、毛利氏が慶長 9 年（1604）萩城築城後、江戸への参勤交代での「御成道（おなりみち）」として開かれました。日本海側の萩（萩市）と瀬戸内海側の三田尻港（防府市）をほぼ直線で結び、全長はおよそ53 k m。

江戸時代の庶民にとって山陰と山陽を結ぶ「陰陽連絡道」として重要な交通路であり、幕末には、維新の志士たちが往来し、歴史の上で重要な役割を果たしました。

萩往還には、人馬の往来に必要な一里塚・石畳・茶屋跡・御駕籠建場・行人を取り締まる口屋跡が残っています。大部分は国道や県道、公道として

現在も利用されていますが、起伏の激しい山間道の中には廃道となったものもありました。そこで、近年これらを保存し、後世に伝えていくために整備が進んでいます。

幕末に維新の志士たちが時代とともに駆け抜けた萩往還。はるか江戸につながるこの道を、武士や庶民、そして幕末の志士たちはどのような想いで歩いたのでしょうか。



松陰記念館前の銅像

HAGI CITY



**a** 唐樋札場跡 (からひふだばあと)  
ルートマップ01 P06

萩市の中心部、唐樋(からひ)町に位置する「札場跡」。藩・萩と防府三田尻を結ぶ、萩往還の起点となる場所です。周防・長門両国の一里塚の基点とされました。また、幕府や藩からの「御触」(法令や規則など)が掲げられた高札も立っていました。



**b** 涙松跡・吉田松陰歌碑(涙松遺址)  
ルートマップ01 P06



はぎし  
萩市

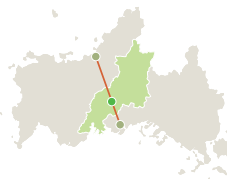
**c** 一升谷の石畳  
ルートマップ02 P08



**d** 氷室の跡  
ルートマップ03 P10

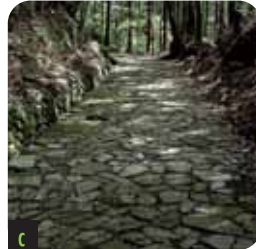
YAMAGUCHI CITY

やまぐちし  
山口市



**a** 六軒茶屋跡前の往還道

往還最大の難所、一の坂にあつたとされる茶屋が六軒茶屋です。ここは昔六軒の農家があり、佐々並から山口に家があったのはこだけで、往来の旅人の良い休み場で、軒先を茶店にして旅人をもてなしていたことから六軒茶屋と呼ばれるようになった。



萩往還には旅人の休憩の場として茶屋が所々に設けられていました。その茶屋の中で、萩

- a** 六軒茶屋跡  
ルートマップ04 P12
- b** 国境の碑  
ルートマップ03 P10
- c** 四十二の曲がり  
ルートマップ04 P12
- d** 萩往還天花坂口  
ルートマップ04 P12

HOFU CITY

- a** 御舟倉(案内板)  
ルートマップ06 P13
- b** 英雲荘(三田尻御茶屋)  
ルートマップ06 P13
- c** 野村望東尼(のむらぼうとうに) 終焉の宅跡  
ルートマップ06 P13
- d** 防府天満宮  
ルートマップ06 P13



**b** 英雲荘前の説明板



ほうふし  
防府市



**a**

藩主が乗船する「御座船」などの船が係留され、周囲には船の建造や修繕のためのさまざまの施設が建てられていました。幕末には吉田松陰や坂本龍馬など、多くの志士たちがこの三田尻を経て各地を歩き来しました。



**d**

萩往還は歩くだけではなく、歴史の息吹を感じられる歴史街道です。

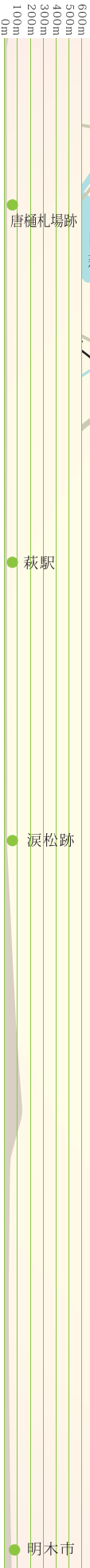
一名所・旧跡 往時の情景に想いをめぐらしながら。

# ルートマップ 01

Route.01

## 萩城跡〜唐樋札場跡〜明木市(萩市)

はぎじょうあと から ひふだ ばあと あきらぎいち  
毛利36万石の城下町として栄え、明治維新の原動力となる多くの志士を生み出した萩を感じながらウォーキングを楽しめます。吉田松陰の史跡・記念館もあります。



### 萩市

### 萩往還ウォーキングモデルコース

#### さわやか萩往還実感コース

<ルート・全長>

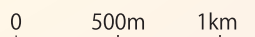
涙松跡〜約4.3km(約90分)〜明木

<コースの特徴>

萩市内を縦断する萩往還で、もっともおすすめのコース。明木に入るまでほとんど山道で、萩往還らしさを感じることができます。道も整備され、明木に入ると明木川のほとりを歩きながら、のどかさ心地よさを感じる事ができます。

唐樋札場跡〜明木市  
距離・・・約8.5km  
所要時間・・・約3時間

- 萩往還関連(史跡・名所・目印)
- その他(史跡・名所・目印)
- お店・自動販売機
- 標識
- ♀ バス停
- 🚻 トイレ
- 🛖 休憩所
- 🚗 駐車場
- 萩往還
- ⋯⋯ 本来の往還道(推定)  
※現在は通れません
- 関連道



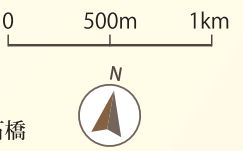
# ルートマップ 02

## Route.02 明木市〜佐々並市(萩市)

明木、佐々並は萩往還の宿場町として発展し、「市の町」(商店の並ぶ町)として栄えました。今もなお、風情ある街並をとどめ、佐々並市は国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されています。

明木市〜佐々並市  
距離・・・約9km  
所要時間・・・約3時間30分

- 萩往還関連(史跡・名所・目印)
- その他(史跡・名所・目印)
- お店・自動販売機
- 標識
- ♀ バス停
- ♿ トイレ
- 🏠 休憩所
- 🚗 駐車場
- 萩往還
- ⋯⋯ 本来の往還道(推定)  
※現在は通れません



### 萩市

#### 萩往還ウォーキングモデルコース

##### 一升谷の石畳コース

<ルート・全長>

明木〜約9km(約210分)〜佐々並

<コースの特徴>

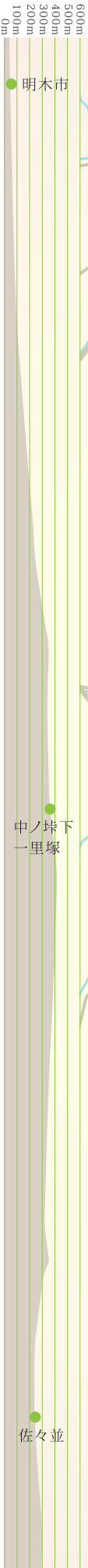
石州赤瓦葺きの屋並みが美しい町並みを抜け、旧往還道の難所の一つであった標高差300mの石畳の道を歩くコース。敷き詰められた石畳からは志士たちの情熱が伝わってきます。約400年もの間あらゆる風雪に耐えた歴史的価値が高い道です。

#### ウォーキングしようよ!

##### ウォーキングのマナー

ウォーキングをみんなで楽しむにはマナーが大切です。

1. 出会う方と、明るくあいさつしましょう。
2. ゴミは責任をもって持ち帰りましょう。
3. 自然を大切にし、感謝しましょう。
4. 信号を守り、こころにゆとりを持ちましょう。
5. 植物・岩石などを持って帰らないようにしましょう。



600m  
500m  
400m  
300m  
200m  
100m  
0m



# ルートマップ 03

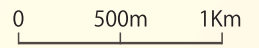
Route.03

## 佐々並市（萩市）防長国境（萩市）

長門・周防の国境、萩往還最大の難所である板堂峠に建つ、高さ 2メートルほどの国境碑。「南周防国吉敷郡」「北長門国阿武郡」と刻まれ、文化5年（1808年）建立。往来する旅人を見守りつづけています。

佐々並市～国境の碑  
距離・・・約7.5km  
所要時間・・・約2時間

- 萩往還関連(史跡・名所・目印)
- その他(史跡・名所・目印)
- お店・自動販売機
- 標識
- バス停
- ♿ トイレ
- ☕ 休憩所
- 🚗 駐車場
- 萩往還
- ⋯ 本来の往還道(推定)  
※現在は通れません



**ウォーキングしようよ!**

**ウォーキングの良いところ**  
ウォーキングは健康維持にさまざまな効果があります。

1. 有酸素運動で、肥満を防ぎます。
2. 汗をかくことで、新陳代謝を活性化します。
3. 心肺機能を高め持久力がつきます
4. 気分転換することでストレスを解消します。
5. 適度な筋力アップ、また骨も丈夫にします。

**萩往還は区間によって、森林浴効果も**  
近年、森には癒し効果があることが科学的に実証されました。萩往還は板堂峠をはじめ、山道が続く箇所がいくつかあり、森の香りや色彩、景観などを楽しみ、森林浴効果も期待できます。

**萩往還の板堂峠は標高537mの峠道**  
山口市の街を抜け、萩に向かう道は萩往還で一番標高の高い板堂峠（標高537m）が待ち受けています。無理をせず、その日の体調に合わせて歩きましょう。

ルートマップ 04

Route.04 防長国境〜大内御堀(山口市)

山口は室町時代、大内氏が隆盛を極め、大内文化が開いた街。江戸時代には、萩に藩庁が置かれていたが、その間、萩往還によって交流は絶えることなく、文久3年(1863年)再び藩庁が山口に移り、明治維新を支えました。



萩往還ウォーキングモデルコース

一の坂 四十二の曲がりコース

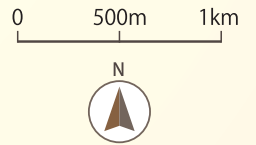
<ルート・全長>  
国境の碑〜約3km(約90分)〜天花

<コースの特徴>

難所である一の坂四十二の曲がりを感じるコース。かつて貴重であった氷を保存した氷室、街道を行き交う旅人の休憩の場である「六軒茶屋跡」やキンチチミの清水を巡る。天花地区周辺には昔ながらの風情を残した懐かしい景色が広がります。

国境の碑〜山口  
距離・・・約9km  
所要時間・・・約3時間

- 萩往還関連(史跡・名所・目印)
- その他(史跡・名所・目印)
- お店・自動販売機
- 標識
- ♿ トイレ
- 🚶 休憩所
- 🚗 駐車場
- 萩往還
- ⋯ 本来の往還道(推定) ※現在は通れません



● 「裏」萩往還とは

山口の三大まつりの一つ「山口天神祭」での、御神幸行列が、大市〜中市〜米屋町〜道場門前〜西門前〜黄金町〜山口駅通りのルート(マップの破線部分)となっています。そういった縁もあり、地元ではこちら側が「萩往還」という認識が強くあります。

# ルートマップ 05

Route.05

## 大内御堀(山口市) 鯖山峠(山口市)

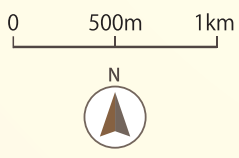
おおうちみほり さばやまとうげ  
山口市街地から大内御堀、下小鯖を抜け、鯖山峠まではほぼ平坦な道がつづきます。鯖山峠は現在「佐波山峠」と書き、「勝坂の峠」とも呼ばれています。

600m  
500m  
400m  
300m  
200m  
100m  
0m



山口～郡境の碑  
距離・・・約10.5km  
所要時間・・・約3時間

- 萩往還関連(史跡・名所・目印)
- その他(史跡・名所・目印)
- お店・自動販売機
- 標識
- ♀ バス停
- ♿ トイレ
- ☕ 休憩所
- 🚗 駐車場
- 萩往還
- - - 本来の往還道(推定)  
※現在は通れません



### ウォーキングしようよ!

- 🌸 体調に注意しましょう
- ウォーキングの前に体調チェックをおすすめします。
1. 睡眠は十分とり、食事をすませてから歩きましょう。
  2. 夏場は特にこまめな水分補給を心がけましょう。
  3. その日の体調に合わせたウォーキングをしましょう。
  4. 天候に留意し、無理は止めましょう。
  5. 二日酔いでウォーキングは止めましょう。



※美由伎松の前に横断歩道はありません。



ルートマップ 06

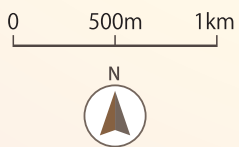
Route.06 鯖山峠(宮市) 三田尻(防府市)

鯖山峠を越え、佐波川を渡ると防府天満宮を中心に賑わった宮市に入り、三田尻御茶屋へとつづきます。三田尻御茶屋は昭和14年(1939年)に防府市へ寄贈され、毛利重就を記念し「英雲荘(法号にちなみ)と命名されました。



郡境の碑～御舟倉  
距離・・・約8.5km  
所要時間・・・約3時間

- 萩往還関連(史跡・名所・目印)
- その他(史跡・名所・目印)
- お店・自動販売機
- 標識
- ♀ バス停
- ♂ トイレ
- ☕ 休憩所
- 🚗 駐車場
- 萩往還
- ⋯ 本来の往還道(推定) ※現在は通れません
- 関連道



**三田尻御茶屋コース**

＜ルート・全長＞  
防府天満宮～約2.5km(約50分)～三田尻

＜コースの特徴＞  
防府天満宮～萩往還の終点である三田尻まで歩くコース。幕末には吉田松陰や坂本龍馬など多くの志士が三田尻から各地へ行き来しました。

萩や防府、山口から萩往還ウォーキング。

Access

萩

萩往還までのアクセス(萩城跡・唐樋札場跡まで)

JR山陰本線萩駅・玉江駅よりバス、またはタクシーで。

バス

萩循環まあるバス(西回りコース(晋作くん))、萩駅・玉江駅からご乗車できます。萩駅の前は萩往還です。

- 萩循環まあるバスのお問い合わせ  
防長バス《防長交通(株)萩営業所》tel.0838-22-3811



タクシー

萩近鉄タクシー	tel.0838-22-0924	萩市大字唐樋町11-2
萩第一交通	tel.0838-25-5050	萩市唐樋町3-19
日の丸松野タクシー	tel.0838-22-0163	萩市今古萩町17
萩観光タクシー	tel.0838-22-7797	萩市椿大字立川2342-10

山口

萩往還までのアクセス

JR山口線山口駅より徒歩で。(約2分)



タクシー

大隅タクシー	tel.083-922-0860	山口市朝田928-1
いさむや第一交通	tel.083-922-1368	山口市朝田2096-1
中司タクシー	tel.083-922-0812	山口市湯田温泉2-1-23
スミスハイヤー	tel.083-922-1881	山口市湯田温泉1-11-35
湯田都タクシー	tel.083-922-0232	山口市神田町2-16
山野タクシー・山口交通	tel.083-928-1940	山口市朝倉2-3
フラワータクシー	tel.083-928-2878	山口市黒川812-2

防府

萩往還までのアクセス(英雲荘・御舟倉まで)

JR山陽本線防府駅よりバス、またはタクシーで。

バス

防府駅南口(みなと口)から路線バスをご利用の場合。

- 防府駅南口バス停より乗車  
防府駅南口 → 車塚 → 東車塚 → 堀口通 → 自力東町 ●●
- お問い合わせ 防長バス《防長交通(株)防府営業所》tel.0835-22-3765



タクシー

防府構内タクシー	tel.0120-77-6333	防府市新橋町14-27
日の丸タクシー	tel.0120-78-0897	防府市大字浜方古古浜55
日名内タクシー	tel.0835-22-0471	防府市八王子2-5-2
防府山電タクシー	tel.0835-22-1910	防府市大字田島776-3
周防タクシー	tel.0835-22-2730	防府市緑町1-2-37

萩往還(国道262号)に沿って路線バスが走っています

「明木」「佐々並」へは路線バスがご利用いただけます(萩・山口より運行)。詳しくは下記へお問い合わせください。

- 中国ジェイアールバス山口支店 tel.083-922-2519  
<http://www.chugoku-jrbus.co.jp/>
- 防長バス《防長交通(株)萩営業所》tel.0838-22-3811  
<http://www.bochobus.co.jp/>

